

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・労働	1【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など雇用や処遇条件で、差別しない体制・制度を設けている。					○			○		○						○	
	2【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントを禁止するガイドラインを就業規則に明記し、経営トップメッセージを発信している。 ・ハラスメントに関する研修の実施している。 ・ハラスメント相談窓口の設置している。					○			○								○	
	3【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・36協定順守のため、労働時間管理体制、長時間労働は正のための生産性改善の取り組みを進めている。 ・モバイルワーク、育児・介護時短制度を設けるなど勤務体制の整備・対応を行っている。								○									
	4【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・外国人技能実習制度技能実習生等の外国人労働者への適切な処遇や労働環境整備を行っている。				○				○		○							
	5【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・毎月の労働安全衛生委員会の実施、職場会においては、労働災害削減のためのKYTやリスクアセスメントの実施し、労働安全意識向上に努めている。			○					○									
	6【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・「心の健康づくり計画」に関する基本方針に基づき、心の健康づくり計画を策定し、推進体制を整え活動している。 ・管理者向けにメンタルヘルス研修の開催している。 ・メンタルヘルスに関する相談窓口の設置している。			○														
	7【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・コープリサイクルセンターでは、障がいのあるスタッフが従事している。その他、宅配・店舗においても障がい者雇用を進めている。 ・人財開発部に外国人雇用推進担当を配置し、主に店舗での外国人雇用を進めている。 ・管理者向けにダイバーシティ研修の開催している。 ・「くるみん認定」(厚生労働省)の取得している。				○				○		○							
	8【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・ワクチン接種補助金支給している。 ・全従業員向けに女性の健康講座実施している。			○					○									
	9【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・正規職員は、年1回「キャリア開発面接」を実施し、将来希望職務に向けた能力開発について、上司・部下で目線合わせを行っている。 ・入職時から3年次までの年次研修、その他階層別研修の実施している。 ・学習援助制度による自己啓発学習の支援をしている。				○				○		○							
	10【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	廃棄物の種類・量など現状を把握して、削減のための計画を策定している											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	環境コンサルを入れながら電気使用量の把握と現状を踏まえた具体的な施策の実施、その他「2030年に向けた環境基本政策」に基づく策定の推進をしている。							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	日本生協連提供の算定ツールを利用し、CO2の温室効果ガス排出量を把握し、削減の計画を策定している。 1982年から「お買物袋持参運動」と「レジ袋の有料化」を行い、今では、ユーコープで買い物される方の約9割がマイバックやマイバスケットを持参している。							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	電池・蛍光灯の廃棄について、適切な処分業者と契約し、法令を遵守しながら処分を行っている。			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	環境に配慮した商品(MSC/ASC、レインフォレストアライアンス認証商品等)の提供を通じて生物多様性保全に配慮している。						○									○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境							○					○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	職員ハンドブックで職員の行動規範を周知するとともに、コンプライアンスコール(直接通報・相談制度)を各事業所でお知らせし、通報・相談を受けてる。																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	「公正取引」に関する要領」を定め、商品調達を行う部署に周知している。																○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	商標権を一括管理し、商標権の喪失や侵害がないかを定期的に点検している。								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	「個人情報保護に関する規程」を定め、従業員に周知徹底を図っています。そのために各事業所で、個人情報保護に関する学習会の開催と、個人情報の自己点検を実施している。																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																	○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	生産農家の生活が成り立つように考慮した価格で公正に取り引きされたベルー産バナナで、適正価格での取り引きに加え、1袋につき約4円が生産者に還元している。還元金は生産者の住む家や学校の建設、生活環境の整備など、地域のくらしに役立てられている。					○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・リスクアナリシスに基づき品質保証に取り組んでいる。 ・食品安全マネジメントの国際規格(ISO22000)を活用し、食品安全チームを中心とした食品安全の取り組みを進めている。			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・組合員からのお申し出について、システム構築し対応している。 ・食品安全に関するチームを設定し、課題に対し組織内共有と問題解決を推進している。 ・従業員に対して品質管理に関する研修を実施している。 ・HACCPに基づく製品管理の実施している。									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会 貢献・ 地域 貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・地域のことをよく知り、お役に立てる実践を積み上げることで地域の一員として役割を果たしている。 ・乱獲や環境の変化により減少しているシラスウナギ(ニホンウナギの稚魚)の現状を知り、日本の食文化としてのうなぎを次世代に伝えるため、ニホンウナギの研究を支援するうなぎ募金を行っている。				○					○		○	○		○	○		○
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・分別したペットボトルキャップを売却し、その収益を「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」(JCV)へ寄付している。 ・コープ商品の牛乳をご購入いただくと1リットルにつき1円をユーコープが寄付するみるく募金を行っている。				○							○			○	○		○
	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	地域や環境、社会や人々に配慮してモノやサービスを買うことを「誰かの笑顔につながる(エンカルな)お買い物」(エンカル消費)と表現し、エンカル消費を推奨している。								○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	法的順守事項の点検を各事業所で年1回実施している。																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	ユーコープの経営基本方針を掲げ、職員会議や部内報で周知を図っています。総代会議案書を各事業所で閲覧してもらい、職員から読後の意見・感想を集約している。									○	○							○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																	○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																	○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																	○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会																	○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済										○		○		○			○	

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経 済										○	○								○

【記載留意事項】
・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画 2023年策定版」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーミル・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】

[illegible]